

## ◆ 平成 29 年度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：活！入間川・隣組

20A-24

代表者：代表 田中淳一

URL :

---

### 1. 活動が必要とされた状況

かつて狭山市の花「ツツジ」の名所だった狭山市入間川の稲荷山公園見晴台付近の斜面緑地は、地元の憩いの場であったが、その後荒廃が進み、手つかずの状態に放置されていた。荒れるのを見かねた地域のボランティアである当団体を中心にかつての姿を取り戻すため、清掃活動を実施することとなった。

### 2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

稲荷山斜面緑地の清掃活動として、普段より斜面に自生し、ヤマツツジの生育に影響を与えているツル性の植物の除去作業を少人数で実施しているが、平成 30 年 1 月 27 日（土）及び平成 30 年 2 月 24 日（土）には両日とも約 30 人で斜面に集草したものを人力で斜面緑地上部に運搬して処分した。処分量は約 40m<sup>3</sup>に達した。

また、平成 29 年 4 月 30 日には、ヤマツツジを鑑賞する機会と斜面緑地の存在を市民にお知らせするため、「稲荷山のつつじまつり」を当団体が開催し、多くの来場者で賑わった。

この様子は、平成 29 年 5 月 2 日付の毎日新聞埼玉版に掲載された。平成 30 年も同日に開催する予定で計画を進めている。



### 3. 活動の成果

以前の荒れ果てた斜面は見違えるようになり、現在は雑草も全く生えてない。助成していただき、物置を設置したことにより、清掃器具等が整えられ、効率的に作業ができるようになった。また、斜面下部では都市計画道路の整備が進み、3月26日に開通する予定であり、現在の既存市道は交通量も減少し、ヤマツツジを鑑賞する人が訪れ易くなる環境が整った。

### 4. 今後に残された課題

今後も、継続的に環境を保全するためには、清掃活動に加え、ツツジの保全のための取り組みも必要となる。

